

大阪城

2023

6/22 (木)

14365
号

全港
西成
分會

2x47
6647-
4947

沖繩での梅雨明けが予想されはじめています。
関西は、まだ先だろう。梅雨末期の7月などは、
は大雨が心配されている。8月は「エルニーニョ現象」
で地球全体の気温が高く、太平洋高気圧が強
くなり、厳しい暑さになると予想されている。
今から体調に気をくばり、熱中症にも気をつけ、
厳しい夏の峠を越え、行く工夫をしておき、
たいものです。小さい工夫も身体を育ていきま
うです。

社会の方は、昨日で1月から続いていた国会最終
政治などは、秋の臨時国会まで。耳目にはよくわか
らない市での経済的戦いになっていきそうです。

先日(6/18)ナンバを歩いていた。御堂筋と女の方
から増税反対ノの大声とマイクの音がきこえ
て来て、約1000人ほどのデモが南下して来た。
見たら、山本太郎のところの、新選組の人達を
中心にした。けっこう若者たちの多い、元気のいい
流れだった。道行く人たちも応援したりと、メリ
参加したり。良い風景になっていった。たしかに、イン
物価高の経済的苦しめはますます大きくなっている。
時節を見抜き、見過した行動だろう。秋なり、年内
に予想されている総選挙にむけ戦っていく時代になっている。

LGBT理解促進法が成立 今国会で

LGBT・性的マイノリティーの人たちへの理解を促進するための法律が、参議院本会議で、与党と日本維新の会などの賛成多数で可決・成立しました。「LGBT理解促進法」には、「LGBTの人たちへの理解を促すため、政府が基本計画をつくることなどが定められ、「性的指向及びジェンダーアイデンティティを理由とする不当な差別はあってはならない」との条文が盛り込まれています。自民党内の保守派を中心に「女性の権利が逆に侵害されるおそれがある」との懸念が出ていたことを受け、法律では「全ての国民が安心して生活することができるよう留意する」との条文も設けられています。

yahoo-news 6/16

東京新聞

LGBTQの差別解消を巡る各党の主張

自民	広く正しい理解の増進を目的とした議員立法の速やかな制定を実現（昨秋の衆院選公約。参院選公約では記載なし）
公明	性的指向と性自認に関する理解増進法の成立を図る
立民	「LGBT差別解消法」を制定
維新	性的少数者が不当な差別をされないための施策を推進
共産	LGBT平等法を制定
国民	「LGBT差別解消法」を制定
れいわ	「LGBTQ+差別解消」を目的にする法律を速やかに法制化
社民	早期に「LGBT差別解消法案」を成立

※公約、政策集などから。N党は記載なし

すったもんだのドタバタ劇の末なんか究極の妥協案